

2024年度 修士論文審査会プログラム

2025年2月18日(火) 理系複合棟102室

9:30

化学系主任 あいさつ (藤村 弘行)

<午前の部>

座長: 新垣 雄光

09:40~10:00

1. 山城 壮 Fe(III)-フタル酸錯体の光化学反応により生成するFe(II)に関する研究

座長: 佐伯 健太郎

10:01~10:21

2. 福原 加乃 亜熱帯地域における植物起源硫酸エステル化合物のエアロゾル形成への寄与を探る

10:22~10:42

3. 知念 勇磨 亜熱帯林由来ポリアミン化合物が関わる粒子形成メカニズムの解明

休憩 13分(会場内換気)

座長: 藤村 弘行

10:55~11:15

4. 辛島 京弥 瀬底島サンゴ礁における微量金属元素の動態

座長: 玉城 喜章

11:16~11:36

5. 宮城 塁 様々な濃度の界面活性剤水溶液に懸濁させたペリレン微結晶の液中レーザーアブレーションによるナノ粒子の生成

座長: 滝本 大裕

11:37~11:57

6. 岸本 玲奈 カーボンナノ空間を利用した有機フッ素化合物の電気分解法の開発

休憩・会場内換気(11:57~13:00)

<午後の部>

座長：中川 鉄水

13:00～13:20

7. 照屋 佑 アンモニアボラン溶解現象の基礎と応用：有機溶媒との二元系相図作成および熱分解特性の高機能化

座長：有光 暁

13:21～13:41

8. 有川 由祐 カルボニル化合物の不斉フッ素化における各種要因の影響調査

座長：照屋 俊明

13:42～14:02

9. 比嘉 星依夢 海洋微細藻類に含まれる尿酸産生抑制作用を有する化合物の探索

休憩 13 分(会場内換気)

座長：城森 啓宏

14:15～14:35

10. 三好 恒輝 海洋生物由来抗 *Leishmania* 原虫活性成分の探索および Latrunclin 含有海綿からの生合成遺伝子クラスターの探索

14:36～14:56

11. 藤井 冬 海綿動物 *Theonella cupola* における非天然アミノ酸含有ペプチド生合成遺伝子クラスターの探索

14:57～15:17

12. 比嘉 菜々美 海綿動物からの新規抗 *Leishmania* 原虫活性物質の探索

15:18～

閉会のあいさつ(審査会世話係)
